



第19号 令和7年12月25日

六年竹組
佐***

TNT清掃・TNTレクリエーション

縦割り班ごとに掃除をしたり、縦割り班ごとに6年生が準備したゲームで楽しんだりする取組が行われました。異学年児童の交流を通して、思いやりの心やあこがれの気持ち、協力し合う態度を培う機会と捉え、鶴舞小学校で大切にしている取組の一つです。



障害理解学習・ゆり支援学校との交流

障害理解学習とは、障害のある人となない人が共に生きる「共生社会」の実現を目指し、障害の特性や課題、当事者の気持ちを理解し、偏見や差別をなくし、互いに尊重し協力できる態度を育むための学習活動です。

鶴舞小学校では、ゆり支援学校の子どもが鶴舞小学校の同学年の子どもと交流する「居住地校交流」を前に、ゆり支援学校の先生が来校し、障害について知り、仲よく交流をするための「障害理解学習」を複数の学年で行っています。

特に4年生は、総合的な学習の時間のテーマが「福祉」ということもあり、居住地校交流だけではなく、11月12日にゆり支援学校を訪問して交流し、12月19日にはゆり支援学校の小学部39名が来校して交流を行っています。子どもたちは、有意義な交流にしようと休み時間も活用しながら一生懸命準備を進めていました。当日は、両校の子どもたちの笑顔あふれる交流となりました。



鶴舞小の子どもたちの活躍

☆第33回高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール (12/7)

【感想画の部】

ロマン賞 2年 齋***

ファンタジー賞 2年 加***

レインボー賞 1年 梶***
佐***

菊*** 鈴*** 長*** 柴*** 高***

2年 岡*** 東*** 岡*** 石***

入選 1年 朝*** 松*** 2年 三*** 高*** 池***

【感想文の部】

入選 2年 横***

☆第23回タミヤスポーツ杯争奪小学生バレーボール大会 (12/21)

第3位 本由エアアタックススポーツ少年団

教師ミニミニ体験

「教師ミニミニ体験」は教職希望の高校生等が、児童生徒との触れ合いを通して、教職の適性を知り、教職への憧れや意欲を図ることをねらいとした、秋田大学高大接続センター主催の事業です。12月22日～24日の3日間、市内の高校生2名が本校で実習をしました。教員不足が社会問題となっていますので、教員志望の若者が増えてくれることを願います。